

中部横断自動車道沿線への企業の進出

●南アルプス市完熟農園跡地の再開発事業 (コストコなど)

コストコ支社長会見:

- 中部横断自動車道山梨-静岡間の全線開通が出店の決め手
- 「県内のみならず、静岡からも来てもらえるのではないかと立地を高く評価

●その他の山梨県内への企業進出情報

NO	業種等	所在地	操業・開設時期
①	化粧品工場	南アルプス市	R6予定
②	蓄電機器工場	南アルプス市	未定
③	大型商業施設	南アルプス市	R6予定
④	洗口液工場	南アルプス市	R3
⑤	半導体工場	甲斐市	R6予定
⑥	飲料食品工場	笛吹市	R6予定
⑦	物流センター	中央市	R4
⑧	物流センター	中央市	R2
⑨	合板工場	身延町	R1
⑩	除菌水生成工場	身延町	R2
⑪	物流センター	南部町	R3
⑫	国際物流センター	静岡市	R2

出典：国土交通省 関東地方整備局 甲府河川国道事務所

旧南アルプス完熟農園跡地の再開発計画:

- 地元企業によるマウンテンバイク(MTB)コース
- バーベキューサイトなどの地域交流エリアの整備

6次産業化による農業ビジネスの変化

●6次産業とは

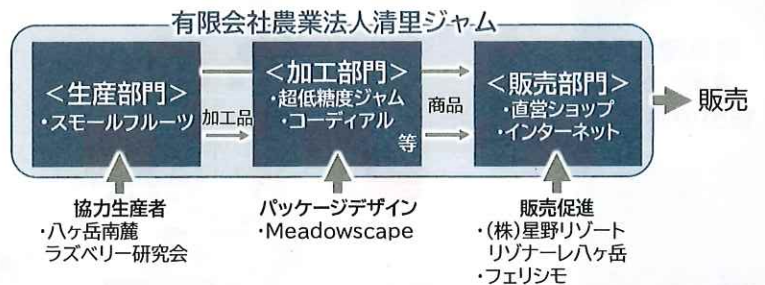
1次産業としての農林漁業と、2次産業としての製造業、3次産業としての小売業等の事業との総合的かつ一体的な推進を図り、地域資源を活用した新たな付加価値を生み出す取組み



●山梨県内の取組みの事例

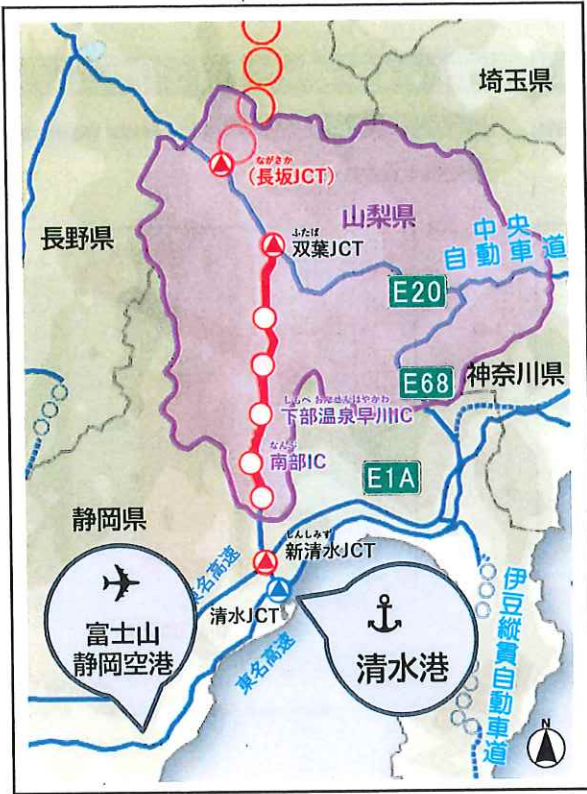
国産スモールフルーツを活用した新飲料等の商品開発と販路拡大 : 有限会社農業法人清里ジャム

○国内では生産量が少ないスモールフルーツの豊富な栄養素に着目し、健康ブームの中で新たな需要の開発に取り組んだ事例



出典：農林水産省 6次産業化取組事例集(R3)を基に作成

清水港・富士山静岡空港へのアクセス向上



清水港



富士山静岡空港

ディスカッション

新鮮な農産物を運搬するための物流環境の確保

● 高速道路に近接した物流センター(南部IC)

● 農産物の輸出促進に向けた取り組み(清水港)



出典：国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所

■ コンテナ詰めができる冷蔵施設(イメージ)



■ 冷蔵・冷凍用コンテナの電源プラグ(イメージ)



出典：国土交通省関東地方整備局
甲府河川国道事務所

参考：日本通運 成田空港物流センター生鮮棟 (所在地：千葉県成田市)

NEX NIPPON EXPRESS 日本通運

生鮮貨物専用棟
 ・ 農産物、水産物、畜産物、加工食品
 ・ 大型製氷機、大型冷蔵庫を完備
 ・ 定温倉庫内での流通加工業務も対応可能

■ 住所：成田市東和泉字境前443-50
 ■ 敷地面積：12,235m²
 ■ 倉庫面積：11,073m²
 ■ 主要設備：大型製氷機(30t/1日)、定温倉庫3倉(+20℃)、冷蔵庫8庫



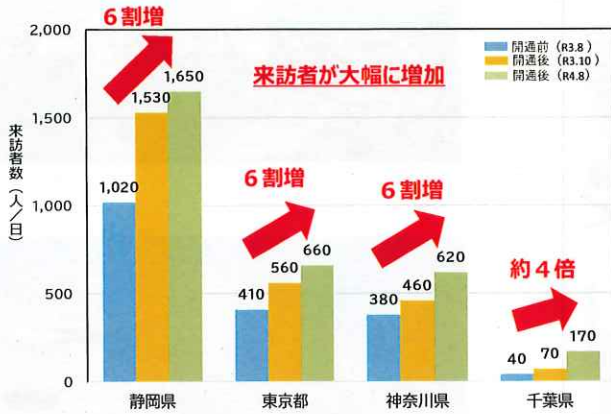
出典：日本通運

- 峡南地域では開通後、県外からの来訪者数が大幅に増加。
- 地域内施設での購買実績が増加。

地域への来訪者が増えるとともに、経済の好循環に寄与

峡南地域では開通後、県外からの来訪客数が大きく伸びています！

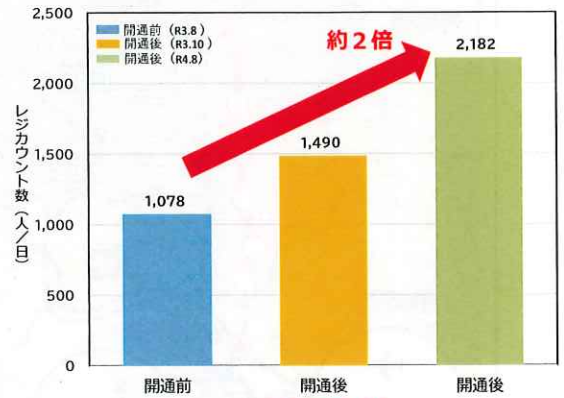
峡南主要観光地 居住地ごと来訪者数



使用データ：DS.INSIGHT（ヤフーデータソリューションの行動ビッグデータ）
 峡南地域内の主要観光地が立地するメッシュを対象に来訪者（ビッグデータのサンプル数）を集計
 開通前：R3.8の休日平均 開通後：R3.10、R4.8の休日平均

地域内施設での購買実績が増加！

道の駅レジ通過数



使用データ：道の駅提供のレジカント数
 開通前：R3.8の休日平均値 開通後：R3.10、R4.8の休日平均値

資料作成：山梨県 県土整備部 高速道路推進課



ディスカッション

観光活性化に向けた地域の取組み

～身延山門内周辺の社会実験（令和3年11月）～



①回遊性を高める効果的な情報発信

- a. 周遊ルートマップ
- b. 商店街・施設紹介動画
- c. スマートフォンアプリを活用したスタンプラリー
- d. モニターツアー



▲周遊ルートマップ

▲商店街・施設紹介動画



▲モニターツアー

参加者の約92%が「満足」

②歩車一体舗装



※車道が狭く歩行空間が広く見える視覚的效果を狙い、路側が車道ににじみ出すようにペイント。

③スムーズ横断歩道



停止した車両が増加（映像解析より）

④狭さく



⑤駐車場満空情報提供

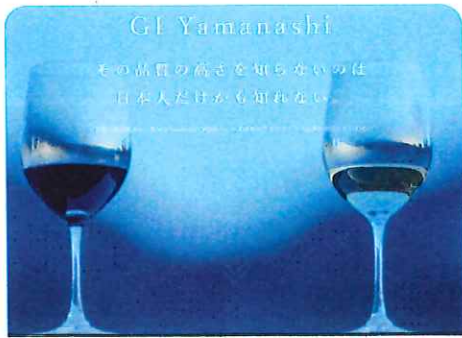


⑥交通誘導看板



山梨県のブランド特産物

～ワイン～



地理的表示「山梨」
～GI Yamanashi～
ワインの地域ブランドです。

出典：山梨県ワイン酒造組合

～農産物～

あけぼの大豆(身延町曙地区)



浅尾だいこん(北杜市明野町)



梨北米(JA梨北管内)



やはたいも(甲斐市八幡地区)



大塚にんじん(市川三郷町大塚地区)



～ブランド魚～



山梨県内の観光資源

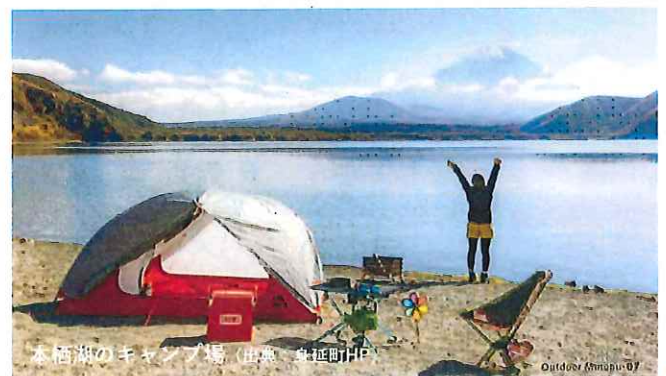
～地元フルーツ～



～観光・行楽地～



本栖湖からの逆さ富士



本栖湖のキャンプ場(出典：身延町HP)

中部横断自動車道長坂以北区間の整備



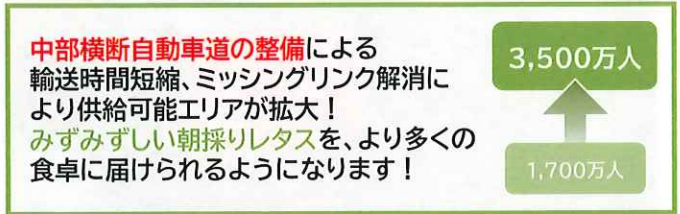
地理院地図 31

ディスカッション

農産物の出荷エリアの拡大

●長野県を經由した新たな配送ルート

●長野県産の農産物の供給エリア拡大



中部横断自動車道の整備による輸送時間短縮、ミッシングリンク解消により供給可能エリアが拡大！
みずみずしい朝採りレタスを、より多くの食卓に届けられるようになります！

レタスづくりには、冷涼な気候が必要。長野県のレタス出荷量は、**全国1位**！特に8月と9月は、南佐久地域と上田地域で全国の**約9割**のシェア！



出典：長野県

2022 ROUTE 日本海-太平洋シンポジウム

(2022年11月11日 佐久平交流センター)



中部日本横断自動車道早期開通を目指して

2022 ROUTE 日本海 - 太平洋 シンポジウム

君は太平洋を見たか、僕は日本海を見たい

～この道がなくな「あらい」～

日時 2022年11月11日(金)
開場/12:10 (受付)
開演/13:10~16:00

会場 佐久平交流センター
長野県佐久平駅前4-1

主催 2022 ROUTE E4・E9・E68シンポジウム実行委員会
共催 自治体交流センター
(お問い合わせ) 佐久平駅前自治体交流センター TEL:0267-63343



2022 ROUTE 日本海 - 太平洋シンポジウム

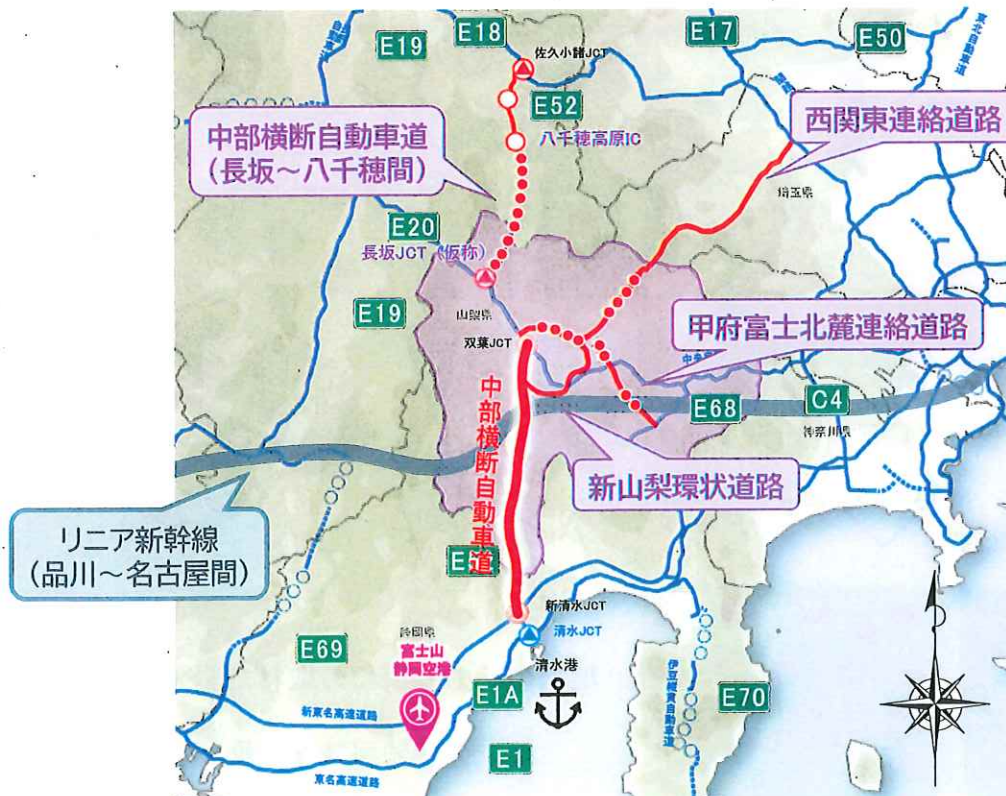
2022年11月11日(金) 佐久平交流センター
開場/12:10 (受付) 開演/13:10~16:00

プログラム

- 13:10 オープニングムービー
- 13:15 開会
(主催者挨拶・来賓挨拶・知事ビデオメッセージ)
基調講演
「中部日本横断自動車道のからい」
講師：吉川正夫氏 (長野県地理学会会長)
- 14:40 ハンデルディスカッション
「中部日本横断自動車道の利用促進と効果について」
モデレーター 佐久市長 西田清二
パネリスト 長野県学舎会長 市川 正夫氏
上野市長 中川 幹太氏
北杜市長 上村 英司氏
南アルプス市長 金丸 一充氏
静岡市長 田辺 信彦氏
- 15:45 「ROUTE日本海-太平洋」設置・移設道の今後のあり方について
- 15:50 ROUTE日本海-太平洋パートナーシップ協定締結式
- 16:00 閉会



山梨県の将来交通インフラ像



道路整備がもたらす効果とは、



※過去3回のディスカッションとの関連性

メディア（手段・媒体）としての高速道路の役割

